

9年連続の職業講話 札幌市立山鼻南小6年 アナウンサーの仕事 “伝える大切さ”を語る

2024年12月16日(月)

札幌市立山鼻南小学校で12月16日(月)、進路探求を目指す授業「総合的な学習の時間」に林和人アナウンサーが講師として登壇しました。6年生57人を前に、どんな思いでアナウンサーの仕事を行っているかなどを伝えました。児童らは、滑舌練習やニュース原稿を読むなどを実際に体験し「大人になるのはこわいな、不安だなと思っていましたが、仕事をする姿を見て少しだけ不安が和らぎました」「将来の夢に何かを伝える仕事が増えました」などと話していました。林アナウンサーは「自信が無さそうにしていたのに、いざ本番になるとキリッと伝えた児童や、つい笑ってしまいながらも最後まで読み切った児童の姿に、アナウンサーという伝え手の責任感が伝わったのではないかと話しています。



4 質の高い教育を
みんなに



いろんな事を
知るとって
楽しいモン～



なぞなぞショー